

ハンセン病問題を今考えるDVD

一人になる

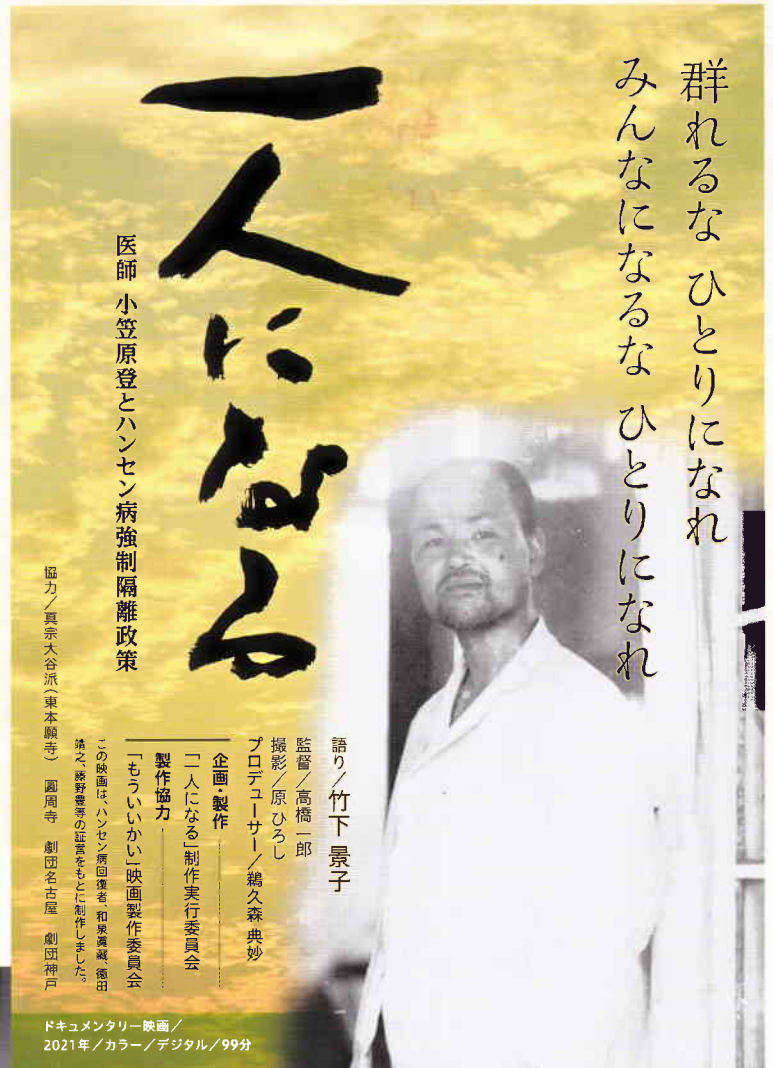
医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策

この国では、ハンセン病をわずらった人たちが、人間としての尊厳を奪われ、家族たちも差別と偏見にさらされる、いのちを削らなければならない、という状況が続いてきました。

国は1907年に「癩予防二関スル件」を制定。ハンセン病患者を「強制隔離」という政策をはじめました。そして政治家や法律家、宗教家やなんと医師までも、その過ちを見抜けず、無批判に「追従」してきたのです。それが1996年の「らい予防法」廃止まで、89年も続いてきたのです。

この間、「人間回復」への闘いがこつこつと積み重ねられてきました。「ハンセン病は不治の病ではないし、遺伝でも、強烈な伝染病でもない、隔離は必要ない」と言い続けてきた一人の医師がいました。小笠原登は、一人の医師として、一人ひとりの患者に接し、患者を「隔離」から守ろうとしたのです。それは国という「厚く高い壁」の前には、小さな「抵抗」でしかなかったかもしれませんが、隔離の中で生きる人々に仄かな灯りをともしつづけたのです。

真宗の僧侶でもあった小笠原登を生み出した「土壌」と、彼をのみ込んでいった国策、それに歩調をあわせた真宗教団。そのような時代社会にあって、「一人になる」ことを恐れず、医師として信じる道を進んだ背景や、人との出会いを描いたのがこの作品です。



群れるな ひとりになれ
みんなになるな ひとりになれ

医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策

語り／竹下 景子

監督／高橋 一郎

撮影／原 ひろし

プロデューサー／鶴久森 典妙

企画・製作
二人になる制作実行委員会

製作協力
「もういいかい」映画製作委員会

この映画は、ハンセン病回復者と和泉真藏、徳田清之、藤野野等の証言をもとに制作しました。

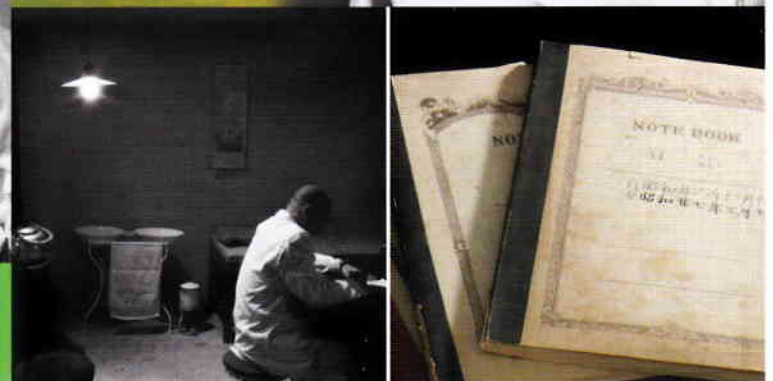
協力／真宗大谷派（東本願寺） 圓周寺 劇団名古屋 劇団神戸

ドキュメンタリー映画／
2021年／カラー／デジタル／99分



語り／竹下 景子

監督／高橋 一郎 撮影／原 ひろし プロデューサー／鶴久森 典妙
協力／真宗大谷派（東本願寺） 圓周寺 劇団名古屋 劇団神戸
ドキュメンタリー映画／2021年／カラー／デジタル／99分／日本語字幕付も有



DVD頒布価格 33,000円

一般、ライブラリー価格（税込・送料別）

一般・図書館・公共団体・一般企業・学校・視聴覚ライブラリー向け
図書館での個人貸出・館内上映／一般企業などでの社内研修／
視聴覚ライブラリーでの団体貸出・館外上映が可能（いずれも無償に限る）

配給 販売 岩波映像株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-1-13-205
TEL 03-5689-2601(代表) FAX 03-5689-2685
E-mail iwanami@iw-eizo.co.jp http://www.iw-eizo.co.jp

発売元：「もういいかい」映画製作委員会

■取扱店

北辰映像株式会社

埼玉県入間郡毛呂山町中央3-32-3